

春季総体！本校生徒に声援をお願いします！！

6月3日(土)・4日(日)の両日を中心に福山市内を中心に春季総体が開催されます。春季総体は中学校の運動部にとっては唯一、中国大会や全国大会につながる最も大きな大会です。では、試合会場や生徒の意気込みを紹介しますので、本校生徒に熱い声援をお願いします。

部	試合会場等(1日目)	生徒の意気込み
野球部	箕沖球場:VS中央 11:00~	中央中は練習試合でも対戦したことがない謎のチームですが、必ず勝ちます。目標は最低でも県大会出場です。
サッカー部	手塚サッカー場:VS神辺西 12:00~	サイドにパスを回し攻撃する自分たちのサッカーをします。目標は福山1位です。
バレー部	鷹取中:VS東朋 9:00~	目標は3位以内に入り、県大会に出場することです。チームの雰囲気がとてもよく、初戦の対戦相手東朋中には絶対勝ちます。
陸上部	竹ヶ端陸上競技場:競技開始 9:00~	男女とも雰囲気が良く、大会に向けてチームとして必死に取り組んでいます。それぞれがベストタイムをめざしてがんばっています。
男子バスケ部	新市中央:VS鷹取 10:15~	練習では声も出ていてチームは上がり調子です。初戦を突破し、チームのムードをますますよくして、県大会出場をめざします。
女子バスケ部	府中一中:VS誠之 11:30~	目標はベスト8です。初戦の相手は誠之中ですが、チームの雰囲気は明るく、みんな仲がいいので絶対勝ちます。
男子テニス部	竹ヶ端庭球場:VS府中明郷	春季総体ベスト4そして、県選手権ベスト8が目標です。みんな大会に向けて熱心に取り組んでいます。チームの雰囲気も良く、いい結果がでそうです。
女子テニス部	竹ヶ端庭球場:VS福山中	チームの目標は優勝です。選手一人一人に気合が入っているので、新人戦よりいい結果が出そうです。

*テニス部の試合開始時間は会場でご確認ください。

先日の学校朝会でこのような話をしました。春季総体にのぞむに当たり、「勝つ」ことにこだわってほしいと。「勝つ」とは、「相手に勝つ」「自分に勝つ」「マナーで勝つ」ことだと。運動部である以上、対戦チームや対戦相手に勝つことを目標に取り組むことは重要なことです。しかし、相手に勝つためには、チームや自分の課題を乗り越えるための練習が必要です。これが「自分に勝つ」ことです。試合で勝つ以上に、自分の課題と向き合い練習を繰り返すことは重要なことです。そこで培われた力は、進路を切り開く力につながります。そして、もっと重要なことは「マナーで勝つ」ことです。どんなに強い部でもいつかは負けます。しかし、「マナー」でなら勝ち続けることができるかもしれません。あいさつが気持よい、試合会場をきれいに使うなど、マナーのよいチームや個人は、試合の勝ち負けにかかわらず、周りから一目置かれる存在になります。それが、単に試合に勝つ以上に重要なことなのです。部活動の目的は運動や文化活動を通して、芯の強い生徒を育てることです。もし、試合会場で「一ツ橋中の生徒は気持が良い」という声が聞こえたら、それが最大の勝利です。

岡ヨシエさんをご存知ですか？



原爆投下直後の広島

5月30日(火)の中国新聞16面に岡ヨシエさんが亡くなったという記事が掲載されていました。みなさんは、岡ヨシエさんという方をご存知でしょうか。岡さんは、原爆によって広島壊滅の第一報を發した方で、1980年代から原爆の語り部として原爆の惨状を伝え続けておられた方です。

岡さんが被爆されたのは15歳、現在の中学校3年生と同じ年のときです。72年前の8月6日、岡さんは学徒勤労動員(戦時中、労働力不足を補うため、13歳から18歳の学生が軍需産業や農業生産に動員されたこと)によって、現在の広島城にあった軍隊の司令部で空襲・警戒警報の伝達業務にあたっていたのです。被爆直後、奇跡的に助かった岡さんは、廃墟になった広島の街を見て福山の軍部隊に「広島壊滅」の一報を電話で伝えたのです。この一報がアメリカによる原爆投下を広島の外に初めて伝えたこととされています。新聞には小さく載っていましたが、わずかな文面から、戦時中、中学生が勉強や部活動よりも戦時体制への協力が優先されたこと。広島に原爆が投下されたというニュースは、広島から福山に伝えられ、当時の政府に報告されたこと。原爆投下を伝えたのが中学生だったという事実。岡さんが悲惨な経験乗り越えて、原爆の惨状を伝え続けてくださったことなど、現在に生きる私達に、自分自身の生き方を考えさせられる教訓がたくさんあるように思います。是非、新聞に目を通し、ご家庭でも話題にしていただけたらと思います。

一ツ橋中トピックス



ボランティアをする生徒

- 5月27日(土)引野公民館で開催された引野ローズパーティーに本校生徒7名がボランティアとして参加しました。植木や軽食の販売を手伝い、地域の方から「礼儀正しくて上手に販売してくれる」とおほめの言葉をいただきました。ボランティアの機会をくださりありがとうございました。
- 本校が「よい歯の学校表彰」優良賞に選ばれました。これは、虫歯の治療率が高く、虫歯の生徒が少ない学校に贈られるものです。保護者のみなさまのご協力のおかげです。ありがとうございました。
- 技術の時間に2年生が育てているなすびやガーデニング部が育てているプチトマトが順調に大きくなっています。収穫が楽しみです。

参観日・PTCのお知らせ

6月14日(水) 14:00~授業参観

6月17日(土) 9:00~3学年PTC

6月24日(土) 9:00~2学年PTC

7月8日(土) 9:00~1学年PTC

*是非、ご来校ください。お待ちしております。

福山に愛着と誇りを持ち、
変化の激しい社会をたくましく生きる子どもを育てる。

福山100教育
NEN

2016市制施行100周年から
次の100年へ、さらに
その先の未来へ向かって Point

ESD
2拠点
小中一貫教育

「小中一貫教育1・2・3」に「ESD2観点」を持って取り組むことで、

福山に愛着と誇りを持ち、変化の激しい社会をたくましく生きる子どもを育てる。

- 1 自ら考え学ぶ授業
2 「大好き!福山~ふるさと学習~」
3 市民一丸

手段

- ➔ 1 人格の発達や人間性を育む
2 「関わり」「つながり」を尊重できる個人を育む

目的

“21世紀型スキル&倫理観”を持っている
創造性、批判的思考・問題解決、
意思決定、学習能力、コミュニケーション、ICT活用、市民性、個人
的・社会的責任等
協調性・柔軟性、リーダーシップ、
チャレンジ精神、耐える力、グロ
ーバル社会を生き抜く高い志、人
としての思いやり、感性等